

平成23年度 決算説明書／事務事業評価シート

前年度課室名	建設課
課 名	建設課

預算	款	項	目	決算書	
	8	1	1	174	頁

目 名
土木総務費

事務事業名称
土木総務事業

1. 概要

目的	土木行政の円滑な遂行	対象	市民
事業概要	○土木行政事務事業 旅費、需用費、役務費、負担金補助及び交付金、公課費等		

臨／経	事業名	事業内容（主な経費等）		予算現額 （千円）	決算額 （千円）	財源内訳				評価
						国・県支出金	市債	その他	一般	
経常	土木行政事務事業	消耗品費	需用費	4,019	3,449				3,449	3
計				4,019	3,449	0	0	0	3,449	

2. 指標設定

成果指標	指標名		土木行政の円滑な遂行		目標年度	指標の設定理由				
	数値		—			土木行政の円滑な遂行のため				
活動指標	指標	a		b		c		d		
	数値	目標		目標		目標		目標		

3. 実績（上段・実績／下段・達成率）

成果指標名	単位	H 2 1	H 2 2	H 2 3	活動指標名	単位	H 2 1	H 2 2	H 2 3
土木行政の円滑な遂行		—	—	—	a				
					b				
					c				
					d				

4. 課題と対応

課題
—
対応（改善点等）
—

活動指標名	単位	H 2 1	H 2 2	H 2 3
a				
b				
c				
d				

5. 事業費・・・H 2 1～H 2 3（決算額）、H 2 4（予算現額）

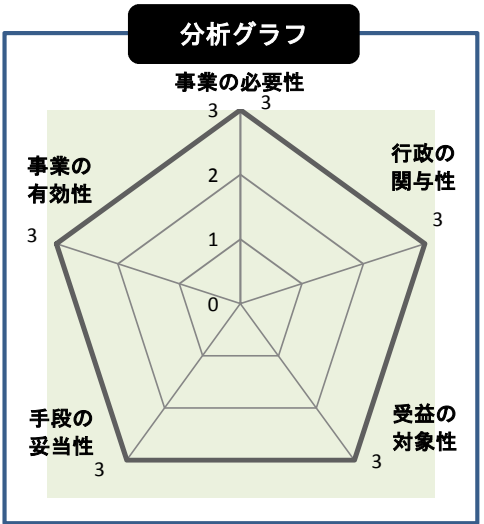
決 算 額（千円）		H21	H22	H23	H24
		2,159	1,696	3,449	2,748
うち経常経費		2,159	1,696	3,449	2,748
財源内訳	国 費				
	県 費				
	市 債				
	そ の 他				
	一般財源	2,159	1,696	3,449	2,748
うち経常		2,159	1,696	3,449	2,748
事業費に係る人件費		4,267	4,380	4,300	4,294

6. H25年度予算の方向性

方向性
前年並
理由
必要最低限の予算措置のため

7. 担当課による分析

着眼点		分析	分析根拠
① 事業の必要性	必要性の再確認	3	円滑な土木行政を遂行するために必要性が高い。
② 行政の関与性	責任領域の精査	3	市が実施主体であるため。
③ 受益の対象性	事業対象の確認	3	広く市民が享受できている。
④ 手段の妥当性	活動指標の分析	3	適切な手段である。
⑤ 事業の有効性	成果指標の判断	3	円滑な土木行政が行われている。



8. 内部評価委員会評価（委員会評価）

事業の方向性	評価内容
継続	引き続き経費の削減に努めること